

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

| | |
|------|----------------------|
| 学校名 | 菜園調理師専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人コアトレース 理事長 久保 榮子 |

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| 課程名 | 学科名 | 夜間・通信制の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数 | 省令で定める基準単位数又は授業時数 | 配置困難 |
|--------|----------|-----------|-----------------------------|-------------------|------|
| 調理専門課程 | 調理高度技術学科 | 夜・通信 | 766 時間 | 160 時間 | |
| | | 夜・通信 | | | |
| | | 夜・通信 | | | |
| | | 夜・通信 | | | |
| (備考) | | | | | |

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

| |
|---|
| http://saien.ac.jp/pg421.html |
|---|

3. 要件を満たすことが困難である学科

| |
|-----------|
| 学科名 |
| (困難である理由) |

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

| | |
|------|----------------------|
| 学校名 | 菜園調理師専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人コアトレース 理事長 久保 榮子 |

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<http://saien.ac.jp/pg421.html>

2. 学外者である理事の一覧表

| 常勤・非常勤の別 | 前職又は現職 | 任期 | 担当する職務内容 や期待する役割 |
|---------------------------|----------|------------------------|--------------------------|
| 非常勤 | 有限会社役員 | 2019.4.1～ 2023.3.31 | 理事会に出席し、経営的な観点からの提言 |
| 非常勤 | 社会福祉法人役員 | 2021.4.1～ 2023.3.31 | 理事会に出席し、経営者及び教育者の視点からの提言 |
| 非常勤 | 株式会社役員 | 2019.4.1～ 2023.3.31 | 理事会に出席し、財務の専門家としての提言 |
| 非常勤 | 元高等学校校長 | 2019.4.1～ 2023.3.31 | 理事会に出席し、教育面から専門的な提言 |
| (備考) 学外者である理事は合計4名である。 | | | |

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

| | |
|------|----------------------|
| 学校名 | 菜園調理師専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人コアトレース 理事長 久保 榮子 |

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

| | |
|--|---|
| <p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> | |
| <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業計画については、各科目担当者が「授業のねらいと概要」「授業計画」「授業の到達目標」「教科書」「評価方法」等について作成し、教務主任を中心に取りまとめ、系統毎に集約して作成している。 ・年度初めに、冊子として生徒へ配付、並びにホームページへの公表を行っている。 | |
| 授業計画書の公表方法 | http://saien.ac.jp/pg421.html |
| <p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> | |
| <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>単位認定方法・基準は以下の通り生徒へ提示し、評価を行っている。</p> <p>●学校便覧P4 学則第9条 成績評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年末において、学期毎に行う試験、実習の成果、履修状況を総合的に勘案して行う。ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。 <p>●学校便覧P12 「履修内規」より</p> <p>(1)学習評価は、前期(4月～9月)・後期(10月～3月)各学期の定期試験(期末試験)、出席状況及び平常の学習態度に基づいて行う。</p> <p>(2)評価の結果は、優(80点以上)、良(79点～65点)、可(64点～60点)、不可(59点以下)とし、不可は不合格とする。</p> <p>以上の通り、厳格かつ適正に単位認定を行っている。</p> | |

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

- ・成績は100点満点中、「優(80点以上)、良(79点～65点)、可(64点～60点)、不可(59点以下)」の4段階として適切に評価している。
- ・また、客観的な指標として、100点満点で評価した全科目の合計点の平均を算出し、成績の分布状況を把握している。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

<http://saien.ac.jp/pg421.html>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

卒業については以下の通り生徒へ提示し、認定を行っている。

●学校便覧P5 学則第24条より

第9条に定める授業科目の成績評価に基づいて、校長は課程修了の認定を行う。

・所定の修業年限以上在学し、課程を修了したと認めた者には、調理師法施行規則第14条により卒業証書を授与する。

●学校便覧P12 「履修内規」より

2. 学習評価内規抜粋

(7)第1, 2学年を通じて、所定の全履修教科科目の評価が合格の者の卒業を認め、学則第24条に基づき卒業証書を授与する。学習評価が合格基準に達しない者の卒業は認めない。

以上の基準により、卒業判定会議を経て所定の課程の学習評価の認定を受け、卒業認定がされる。

【ディプロマ・ポリシー】

また本校は、次の能力を修得し、所定の課程を修了したものに、卒業を認定する。

- 学ぶことのできる自由に感謝し、常に向上心と探究心をもって学習に取り組み、自主・自立の精神を涵養する人材
- 自他を敬愛し、相和し、相互に協力し合いながら、高潔な心を養い、文化の創造と発展に貢献できる調理師
- 即戦力となりうる調理師
- 公序良俗に従うとともに、進取の精神にあふれ、時代を切り開いていく創造性豊かな調理師

以上の求める人材像への到達度も加味し、卒業認定を行っている。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

<http://saien.ac.jp/pg421.html>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

| | |
|------|----------------------|
| 学校名 | 菜園調理師専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人コアトレース 理事長 久保 榮子 |

1. 財務諸表等

| 財務諸表等 | 公表方法 |
|--------------|---|
| 貸借対照表 | http://saien.ac.jp/pg421.html |
| 収支計算書又は損益計算書 | http://saien.ac.jp/pg421.html |
| 財産目録 | http://saien.ac.jp/pg421.html |
| 事業報告書 | http://saien.ac.jp/pg421.html |
| 監事による監査報告（書） | http://saien.ac.jp/pg421.html |

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

○教育課程

| 分野 | | 課程名 | 学科名 | 専門士 | 高度専門士 | | |
|----------|----|---------------------------|-------------|----------|------------|----------|---------|
| 衛生 | | 調理専門課程 | 調理高度技術学科 | ○ | | | |
| 修業 年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | |
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 |
| 2年 | 昼 | 1,770 時間 | 600 時間 | 90 時間 | 1050 時間 | 30 時間 | 0 時間 |
| | | 1,770 時間 | | | | | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 | |
| 80人 | | 58人 | 0人 | 5人 | 8人 | 13人 | |

| |
|--|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） |
| （概要） 授業は、講義・演習・実習により、調理師養成に係る知識・技術の習得する内容となっている。 授業計画については、各科目担当者が「授業のねらいと概要」「授業計画」「授業の到達目標」「教科書」「評価方法」等について作成し、系統毎に集約して作成している。 |
| 成績評価の基準・方法 |
| （概要） 成績評価は、学年末において、学期毎に行う試験、実習の成果、履修状況を総合的に勘案して行う。ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。 学習評価は、前期（4月～9月）・後期（10月～3月）各学期の定期試験（期末試験）、出席状況及び平常の学習態度に基づいて行う。 また、評価の結果は、優（80点以上）、良（79点～65点）、可（64点～60点）、不可（59点以下）とし、不可は不合格とする。 |

| |
|---|
| 卒業・進級の認定基準 |
| (概要) <ul style="list-style-type: none"> ・学則第9条に定める授業科目の成績評価に基づいて、校長が課程修了の認定を行う。 ・所定の修業年限以上在学し、課程を修了したと認めた者には、調理師法施行規則第14条により卒業証書を授与する。 |
| 学修支援等 |
| (概要) ○個別相談・指導等の対応 <ul style="list-style-type: none"> ・担任、副担任による生徒との個別面談を年2回実施 ・必要に応じて教務主任、副校長等による個別面談を複数回実施 |

| | | | |
|---|------------|-------------------|--------------|
| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） | | | |
| 卒業生数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| 23人 (100%) | 0人 (0%) | 22人 (95.7%) | 1人 (4.3%) |
| (主な就職、業界等) ホテル・レストラン・病院・福祉施設 他 | | | |
| (就職指導内容) <ul style="list-style-type: none"> ・就職希望調査・自己PRの方法・履歴書の書き方指導・身だしなみ ・面接マナー・求人票の閲覧方法・個人面接練習・集団面接練習 ・筆記試験対策・作文指導・模擬面接・内定者フォロー・ビジネスマナー(礼状指導・内定書類提出他) | | | |
| (主な学修成果(資格・検定等)) 調理師免許・食品技術管理専門士・調理師養成施設助手 | | | |
| (備考) (任意記載事項) | | | |

| 中途退学の現状 | | |
|--|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| 48人 | 1人 | 2.1% |
| (中途退学の主な理由) | | |
| (中退防止・中退者支援のための取組) <ul style="list-style-type: none"> ・本人との日常的な面談 ・担任を中心とした複数教員による声掛け、面談の実施 ・保護者への電話連絡・保護者との面談 | | |

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

| 学科名 | 入学金 | 授業料 (年間) | その他 | 備考 (任意記載事項) |
|-----------------------------|----------|-------------|----------|-----------------|
| 調理高度 技術学科 | 100,000円 | 500,000円 | 500,000円 | その他：実験実習費、施設設備費 |
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| 修学支援 (任意記載事項) | | | | |
| 有資格者優遇制度・兄弟姉妹等優遇制度・給付型奨学金制度 | | | | |

b) 学校評価

| |
|--|
| 自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://saien.ac.jp/pg421.html |
| 学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) |
| <p>○基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校関係者評価は、「学校法人コアトレース自己点検・評価規定」により実施された結果をもとに行う。 ・評価活動を通じたコミュニケーションにより、学校側との理解を深める。 ・学校と一緒に生徒のことを考え、それぞれの立場、視点から意見を出し合うことで「よりよい学校作り」の一助とする。 ・「学校関係者評価」を基に、学校関係者委員会が当該校に「改善提案」を行い、教育活動や学校運営等に反映させる。 <p>○評価委員会の構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会は、企業の専門家、医療・福祉の有識者、保護者、地域住民等の学校関係者により構成された「学校関係者委員」により組織する。 ・委員の定員は、5名を原則とする。 ・委員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。 <p>○評価項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目に則り、学校が設定する評価項目内容で評価をしている。①教育理念②学校運営③教育活動④教育成果⑤生徒支援 |

| | | |
|--|----------------------------|-------|
| ⑥教育環境⑦生徒募集と受入⑧財務⑨法令等の遵守⑩社会貢献 ○評価の実施 原則として1年間に1回学校関係者評価委員会を開催している。 なお、学校関係者評価委員会開催前に、上記評価項目で実施した「自己点検・評価」の資料を配布する。 | | |
| 学校関係者評価の委員 | | |
| 所属 | 任期 | 種別 |
| 盛岡ターミナルビル株式会社 | 2021. 4. 1～ 2023. 3. 31 | 企業等委員 |
| 社会福祉法人 永友会 特別養護老人ホーム 鶴亀ながい | 2021. 4. 1～ 2023. 3. 31 | 企業等委員 |
| 社会福祉法人 太田福祉会 ふじみ保育園 | 2021. 4. 1～ 2023. 3. 31 | 卒業生 |
| 学校関係者評価結果の公表方法 | | |
| (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://saien.ac.jp/pg421.html | | |
| 第三者による学校評価 (任意記載事項) | | |
| | | |

c) 当該学校に係る情報

| |
|--|
| (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://saien.ac.jp/ |
|--|